

名古屋大学エネルギーマネジメント研究・検討会
平成22年度 エネルギーに関する文理融合研究合同成果報告会
第6回 名大発一省エネ推進と地球温暖化防止

国際的な公約を遵守するために日本が国をあげて二酸化炭素排出の削減に取り組む中、名古屋大学もその実現に協力するために二酸化炭素排出量の削減に全力で取り組んでいます。教育・研究活動や社会貢献活動を活発化すればするほど二酸化炭素の排出量が大幅に増えてしまうという二立背反の状況にあります。また、大学の組織が多種・多様な研究を進める多くの研究室から構成されており、トップダウンにより対策を進めることができる企業とは大きく異なり、教育・研究上の独立性や構成員の約1/4が毎年新たな人員に変わるという大学独特の問題を抱えることなどから、その削減実行には非常に多くの困難が伴います。

本学では、このような状況を踏まえ、他大学に先行し、部局間の枠を越えた理系や文系の教員ならびに事務・技術職員等によるエネルギーマネジメント研究・検討会(EM研)を立ち上げ、大学として社会に対して範を示せる二酸化炭素削減の具体的施策を実行するとともに、削減技術の検証・研究等を実施しております。

これまでに、二酸化炭素排出量の総量削減や省エネルギーの推進とその活動により多数の表彰を受ける等の成果を上げてきました。

今年で6回目を迎えたEM研の研究成果報告会では、これまでに進めてきた研究・検証の成果と名古屋大学における二酸化炭素の排出削減に向けた取組をご覧いただき、名大発の地球温暖化対策を広く社会に発信し、大学の社会貢献を果たしていきたいと考えております。

開催日：平成23年3月10日(木) 13:00-17:00

会場：名古屋大学IB電子情報館大講義室

【交通案内】地下鉄名城線名古屋大学駅3番西側連絡通路を出た所がIB電子情報館地階になります。

研究成果報告：エネルギーマネジメント研究・検討会

【プログラム】

13:00- 報告会開催にあたって	藤井 良一 (施設・安全担当理事)
「EM研の活動報告(パネル, 出前講義など)	片山 正昭 (エコトピア科学研究所)
「ESCO事業の取組みと進捗」	加藤 千喜 (医学部・医学系研究科経理課)
	藤丸 隆志 (施設管理部施設整備課)
「外気導入による省エネ検証」	熊沢 正幸 (全学技術センター)
「遮熱フィルムの効果検証」	佐野 立明 (施設管理部施設管理課)
「教室における省エネ実践： 全学教育科目における学生の取組」	片山 正昭 (エコトピア科学研究所)
《 休 憩 》	15分
「全館LED照明の超省エネビルの計画」	恒川 和久 (施設整備推進室)
「空調集中制御の検証と空調機更新の効果」	佐野 立明 (施設管理部施設管理課)
「電力消費情報の提示が研究室での 省エネ意識および行動に与える影響」	元吉 忠寛 (教育発達科学研究所)
	竹橋 洋毅 (エコトピア科学研究所)
16:00 パネルディスカッション	
17:00 閉会の辞	奥村 滋夫 (施設管理部長)

報告会終了後、17:20より豊田講堂中2階ロビーで《情報交換会》を開催します。

地球環境保全や省エネ関連の設備・機器・資材の展示 12時~16時まで

於：IB電子情報館大講義室前のホール部分

※ 展示を希望される企業等の方は別紙募集案内及び申込書によりご応募下さい。

主催：名古屋大学エネルギーマネジメント研究・検討会

申込先：名古屋大学施設管理部施設企画課総務掛 小宮山 sis-sou@post.jimu.nagoya-u.ac.jp